

祝
人間国宝
竹工芸家・藤沼昇氏

● 主な内容 ●

総合 2～4
祝人間国宝竹工芸家・藤沼昇氏、市民憲章推進大会表彰、大田原マラソン大会当日のゴミ収集、市内一部のコンビニエンスに広報紙設置、イルミネーションコンテスト実施および参加者募集（ほか）イベント特集 5～6

お知らせ 6～14
図書館 15
与一伝承館・彫刻周遊 16
ハーモニーホール 17
フォトスケッチ 18

通常業務(平日:月～金曜日) 午前8時30分～午後5時15分

市民憲章 わたしたちは きまりを守り なごやかな家庭をつくり 大田原を住みよいまちにしましょう



祝 人間国宝 竹工芸家・藤沼昇氏



藤沼 昇 氏

市内在住の竹工芸家・藤沼昇氏が10月4日付けで、国の重要無形文化財「竹工芸」の保持者（人間国宝）として認定されました。

本市からは、平成17年の勝城一二（雅号蒼鳳）氏に続き2人目の認定となります。

網代編（あじろあみ）や束編（たばねあみ）などの多様な編組技法を駆使し、格調高く独創的な造形美が高く評価されています。また、後進の指導・育成にも尽力されています。

●藤沼昇氏の経歴

住所 浅香2-3380-50

生年月日 昭和20年6月15日

【略歴および表彰】

◇昭和51年 八木澤啓造氏に師事

◇昭和52年 第17回伝統工芸新作展入選

◇昭和59年 日本工芸会正会員

ふじぬま のぼる

◇昭和61年 第33回日本伝統工芸展 日本工芸会会長賞受賞

◇平成4年 第39回日本伝統工芸展 東京都知事賞受賞

◇平成8年 東京国立近代美術館に「束編花籃」が所蔵される

◇平成16年 紫綬褒章受章

◇平成17年 ロサンゼルス日本文化会館にて個展開催

◇平成20年 シカゴ美術館においてデモンストラーション開催

◇平成22年 特別展東日本伝統工芸展第50回記念「21世紀の伝統工芸・世界の眼」(MOA美術館ほか主催)アサヒビール大山崎山荘美術館賞受賞

◇平成23年 シカゴ美術館において個展

◇平成24年 日本工芸会理事

重要無形文化財保持者（人間国宝）認定

●作品所蔵施設

◇東京国立近代美術館・MOA美術館・デンバー美術館・シカゴ美術館・大英博物館



ねまがりたけ「しゅんちよう」
根曲竹「春潮」1996
大英博物館蔵

●問い合わせ

生涯学習課文化財係
TEL (98) 71115

第6回大田原市小中学校将棋大会結果

10月10日(水)、県北体育館のメインアリーナで、第6回大田原市小中学校将棋大会が開催されました。

この大会は、市内の小中学校の児童生徒が一堂に集って親善を図り、礼儀を重んじる将棋を通じて情操教育の一助とするため、平成19年度から始まりました。

大会形式は、小学校1年生から中学校3年生までの「個人戦」と、決勝トーナメントの進出者やリーグ戦の勝者に与えられる点数の合計などから成績優秀校が決定される「対校戦」からなっており、小中学生総勢203

名による熱戦が繰り広げられました。

リーグ戦は1対局20分、決勝トーナメント戦は小学校1年生から中学校2年生までは1対局30分、中学校3年生は、対局時計を使用し、持ち時間15分で行われました。

また、小学校6年生の準決勝と中学校3年生の決勝戦ではプロ棋士による大盤解説も行われました。

大会の結果は次のとおりです。
(敬称略)

個人戦の部

【小学校の部】

○第3学年以下

- 優勝 永井 疾風(福原小)
- 準優勝 高阿田 広輝(大田原小)
- 第3位 大久保 響(大田原小)
- 竹澤 亮太郎(紫塚小)

○第4学年

- 優勝 大島 陸(大田原小)
- 準優勝 益子 智成(両郷中央小)
- 第3位 小池 旬(川西小)
- 馬崎 亮太(紫塚小)

○第5学年

- 優勝 堀川 龍生(紫塚小)
- 準優勝 栗野 真斗(紫塚小)
- 第3位 稲村 翔太(大田原小)
- 大島 健介(大田原小)

○第6学年

- 優勝 猪瀬 祥太(紫塚小)
- 準優勝 唐橋 真人(石上小)
- 第3位 森田 智貴(佐良土小)
- 菊地 陵(西原小)

【中学校の部】

○第1学年

優勝 大野 卓也(金田北中)

準優勝 沼尾 竜汰(若草中)

第3位 甲谷 充(大田原中)

海野 高志(大田原中)

○第2学年

優勝 小林 智晴(大田原中)

準優勝 大熊 優太(大田原中)

第3位 仲田 玲(若草中)

羽川 愛(大田原中)

○第3学年

優勝 白井 智仁(大田原中)

準優勝 増淵 健竜(大田原中)

第3位 羽根 宏思(若草中)

大島 優輝(若草中)



学校対抗戦の部

【小学校の部】

優勝 紫塚小学校

準優勝 石上小学校

第3位 大田原小学校

【中学校の部】

優勝 大田原中学校

準優勝 若草中学校

第3位 金田北中学校



問い合わせ

学校教育課庶務係

TEL (98) 7114

市民憲章推進大会表彰

10月27日(土)に大田原市ピアートホールで行われました第25回大田原市民憲章推進大会において、市民憲章に関する作文、花いっぱいコンクールおよび緑化顕彰の表彰を行いました。



主な表彰者は次のとおりです。

市民憲章に関する作文表彰

【小学生の部】

○最優秀賞

「尊敬する人」

須賀川小 6年 相澤 菜歩

○優秀賞

「住みよい大田原市にするために」

大田原小 6年 大野 亜矢

「自転車部で学んだこと」

大田原小 6年 稲田 有希

「ぼくの住む大田原市」

紫塚小 5年 堀川 龍生

「大田原市に住んで」

薄葉小 6年 橋井 千周

「たのしいマイワーク」

佐良土小 1年 室井 海南

「あいさつは大切だ」

片田小 6年 齋藤 雅起

「市民憲章への思い」

両郷中央小 6年 菊池 瞳

【中学生の部】

○最優秀賞

「つながり」

野崎中 2年 沼野井志穂

○優秀賞

「羽田ミヤコタナゴはどこに消えた」

金田北中 3年 近内 美佳

「みこし」

佐久山中 2年 大島 妃那

「過去、現在、未来の大田原」

湯津上中 3年 花塚 光華

「ありがとうナンバーワンを」

黒羽中 2年 和地 真優

花いっぱいコンクール表彰

【フラワーポットの部】

○最優秀賞

寺町自治公民館(大田原東)

○優秀賞

経塚自治公民館(大田原西)

○最優秀賞

赤堀東・西自治公民館(大田原西)

○優秀賞

七軒町自治公民館(大田原東)

福原南部自治公民館(佐久山)

須賀川上自治公民館(須賀川)

【フラワーロードの部】

○最優秀賞

浅野自治公民館(大田原西)

平沢自治公民館(野崎)

○優秀賞

川上自治公民館(須賀川)

緑化顕彰表彰

【家庭緑化の部】

○最優秀賞

鈴木 秀徳(片府田)

○優秀賞

櫻岡 美千代(今泉)

後藤 元子(堀之内)

【団体等緑化の部】

○優秀賞

蜂巣小学校

【企業等緑化の部】

○優秀賞

株式会社大谷加工那須工場

問い合わせ

中央公民館公民館係

TEL (98) 7080

大田原マラソン大会当日のごみ収集について

大田原マラソン大会が11月23日(金・祝)に実施されます。

交通規制の影響により、普段とは異なる収集時間になることが予想されますが、ごみ収集は通常どおり実施します。午前8時30分までにごみステーションへお出してください。

問い合わせ

A1階 生活環境課環境対策係

TEL (23) 8706



第11回 イルミネーションコンテスト 実施および参加者募集

透き通った冬空の下に輝く美しいイルミネーションは、私たちの目を楽しませ、心を和ませてくれます。

大田原市の冬の名物として皆さまにお楽しみいただいているイルミネーションコンテストを、今年も開催します。

コンテストでは、イルミネーションの規模ではなく、テーマ・コンセプト・節電のための工夫など、表現を重視した審査を行いますので、飾り付けが初めての皆さまも奮ってご参加ください。

●開催期間
受付期間
11月19日(月)まで
点灯期間
12月1日(土)～31日(月)



昨年度金賞のイルミネーション

●賞
・金賞 1本 賞状、副賞(大田原市子育てチケット5万円分)
・銀賞 2本 賞状、副賞(大田原市子育てチケット3万円分)
・銅賞 5本 賞状、副賞(大田原市子育てチケット1万円分)
・佳作 10本 賞状、副賞(大田原市子育てチケット5千円分)
・その他、特別賞・参加賞あり

●参加資格
市内に在住する団体、法人、個人

●申込方法

指定申込書にイルミネーションを撮影した写真(デジタルカメラで撮影し、プリンターで印刷したものでも可)を添えて市商工観光課、観光交流センター(黒羽庁舎内)、湯津上支所総合窓口課のいずれかにお申し込みください。

写真撮影が困難な場合は事務局が写真撮影をします。

市ホームページからメールでの申し込みもできます。

●審査方法

第1次審査 写真審査
第2次審査 市が委嘱する審査員が現地を回り、各賞を決定

●審査日

11月21日(水)

●結果発表

各賞受賞者に個別に通知します。
上位入賞者の作品は広報おたわら1月1日号に写真を掲載します。
申込者の氏名と設置場所を案内するマップを広報おたわら12月15日号に掲載する予定です。

●注意事項

屋内の飾り付けは審査対象になりません。

●申し込み・問い合わせ

商工観光課商業振興係

TEL (23) 8709

〒317-0001 大田原市 大田原地域職業訓練センター 2階

tochigijip

大田原市ホームページ バナー広告募集中

市では、財源の確保および事業者などへの広告掲載の機会提供を目的に、市公式ホームページに掲載するバナー広告を募集しています。

月に約2万5千件(平成23年度実績)のアクセスがある当市ホームページのトップページに、バナー広告を掲載してみませんか?

●掲載料

1枠につき月額7000円

●申込方法

市ホームページの広告掲載申込書で申し込み

※詳細は情報政策課広報広聴係までお問い合わせください。

●問い合わせ A 2階
情報政策課広報広聴係
TEL (23) 8700



市内一部のコンビニエンスストアに 「広報おたわら」を設置

「広報おたわら」11月1日号から、市内一部のコンビニエンスストアのご協力をいただき、店頭に広報紙を設置しています。いつでも気軽に立ち寄れるコンビニエンスストアで、ぜひ広報紙を手に取りご覧ください。

●広報おたわら設置店舗

左表のとおり

●問い合わせ A 2階

情報政策課広報広聴係
TEL (23) 8700

店舗名	住所
1 セブンイレブン大田原本町1丁目店	本町1丁目 2690-8
2 セブンイレブン大田原中央2丁目店	中央2丁目 2878-7
3 セブンイレブン大田原バイパス店	美原1丁目 3542-5
4 セブンイレブン大田原美原店	美原3丁目 3365-2
5 セブンイレブン大田原南大通り店	元町1丁目 827-1
6 セブンイレブン大田原今泉店	岡 140-10
7 セブンイレブン大田原中田原店	中田原 2089-41
8 セブンイレブン大田原上奥沢店	上奥沢 371-2
9 セブンイレブン大田原実取店	実取 805-1
10 セブンイレブン大田原親園店	親園 2573-3
11 セブンイレブン大田原野崎店	下石上 1038-2
12 セブンイレブン湯津上蛭田店	蛭田 1988-28
13 セブンイレブン大田原寒井店	寒井 1021
14 ファミリーマート大田原本町店	本町2丁目 2829-1
15 ファミリーマート大田原富士見店	富士見1丁目 1617-3
16 ファミリーマート大田原小滝店	小滝 1174-1
17 ファミリーマート大田原北金丸店	北金丸 1852-8
18 ファミリーマート大田原石上店	上石上 1532-3
19 ファミリーマート大田原花園店	花園 1458
20 ファミリーマート湯津上村店	蛭田 1976-17
21 ローソン那須赤十字病院店	中田原 1081-4
22 ローソン黒羽向町店	黒羽向町 1454-1
23 サンクス大田原浅香店	浅香1丁目 10-60
24 サンクス大田原中田原店	中田原 768-1
25 ミニストップ大田原富士見店	富士見1丁目 1767-15
26 サンマート大田原店	南金丸 1511-1
27 モンマートひのや	下石上 1799
28 Yショップ(有)大森百貨店	須佐木 277

生きがいづくり講座作品展

日時

12月15日(土)・16日(日)

午前9時～午後4時

※16日は午後3時まで

場所 那須与一伝承館多目的ホール(入場無料)

内容

『高齢者生きがいづくり講座』による作品展
(陶芸・竹芸・レザークラフト)

「高齢者生きがいづくり講座」とは高齢者の経験と知識を生かし、その希望と能力に応じ社会的活動を行う場を提供し、高齢者の心身の健康と生きがいの増進を図ることを目的に「工房わかくさ」、「黒羽希望の家」に講座を開講しています。

平成24年度実施講座

・「工房わかくさ」陶芸講座・竹芸講座・レザークラフト講座

・「黒羽希望の家」陶芸講座

問い合わせ 関1階

高齢者幸福課高齢対策係

TEL (23) 8740

第4回一店逸品お店回りツアー参加者募集

一店逸品運動実行委員会では、参加店の店主のこだわりや、おすすめの品を逸品として開発・発掘しながら、本当の「専門店」を目指し、1年

間研究会を開催してきました。

ガイドの案内により、大田原の歴史を聞きながら研究してきた各お店の店主のこだわりの逸品を見たり、味わったりしながら魅力の再発見をしてみませんか。

日時

12月8日(土)

午前11時～午後2時(午後1時から逸品のランチタイム)

集合場所

大田原商工会議所4階

定員 10名(先着順)

参加費 1000円

※当日徴収します

申込方法

11月19日(月)

～30日(金)の

午前8時30分

～午後5時

(土・日・祝日

を除く)に、左

記まで電話ま

たは直接申し

込み

申し込み・問い合わせ

大田原商工会議所振興課

TEL (22) 2273

ふれあいの丘天文館だより12月のイベント

【ふたご座流星群事前説明会】

日時 12月9日(日)

午後6時～8時

内容 12月13日の流星群の当日



第3回一店逸品お店回りツアー

に観望会に來られない方のため、流れ星の仕組みや観望の仕方を説明します。

定員 40名

【ふたご座流星群を見よう】

日時 12月13日(木)

午後8時～11時

「途中からの参加」途中での帰宅も可能ですのでご連絡ください。

内容 流れ星についての解説を行った後、ふれあいの丘の芝生広場で観望を行います。

定員 80名

【小型望遠鏡操作講習会】

日時 12月15日(土)

午後6時～8時

内容

小型望遠鏡の基本的な操作を学びます。望遠鏡を自ら操作しながら、木星や星雲星団(すばる、オリオン座大星雲)などを観望します。

定員 10名

【すべてのイベント共通】

場所 ふれあいの丘天文館

対象

一般(中学生以下は保護者同伴)

参加費 小中学生1名100円、大人1名300円(入館料として)

その他

天候によって内容は一部変わることがあります。

※当日は暖かい服装でお越しください。

申込方法 11月22日(木)から、電話または直接ふれあいの丘天文館までお申し込みください。

受付時間

午前9時～午後9時

申し込み・問い合わせ

ふれあいの丘天文館

TEL (28) 3254

くらし情報館「感謝祭」開催

大田原市くらしの会が環境問題に取り組み、リサイクルを中心とした活動および普及啓発の拠点とするため開館した「くらし情報館」において、開館2周年を記念し、感謝祭を開催します。ぜひ会場にお越しください。

日時 11月24日(土)

午前10時～午後2時

場所 くらし情報館(あらまち蔵屋敷内 中央1・2・14)

内容

○リサイクル製品(ぼかし、廃油石鹸など)の販売

○講習会

・古傘利用マイバッグ作り(古傘布を持参してください。)

・手作りタワシ作り

※講習会受付は午後1時まで

その他

ご家庭から出た空きペットボトル10本以上ご持参の方に、エコバッグをプレゼント(先着50名)

問い合わせ

大田原市くらしの会会長 菊池

TEL (22) 6194

くらし情報館

TEL (47) 7379



須賀川新そばまつり

日時

12月2日(日)
午前10時～午後2時

場所

旧須賀川小学校(須賀川)

内容

そば打ち実演・販売(須賀川産新そば使用)、棚かけお米・野菜・手作り加工品の販売、ほか各種イベント

主催

須賀川ふるさとづくり協議会

問い合わせ

農政課農政係 文 3階
TEL(23)8708



住まい・暮らし

野外焼却行為は原則禁止です

法令などにより、廃棄物の焼却は禁止されています。どんど焼きなどの社会慣習上やむを得ないものや、たき火などの周辺地域の生活環境に与える影響が軽微なものについては直接罰が適用されませんが、何の規制も無く、全く自由に行えるというものではありません。

野外焼却行為により周辺の生活環境への影響が認められるときや苦情などがあった時には、中止をお願い

したり改善指導の対象となる場合があります。ご理解、ご協力をお願いします。

問い合わせ

生活環境課環境対策係
TEL(23)8706

びんの分別収集について

本市ではびんを色別にコンテナ回収しています。びんを出す際には次の点に注意して、正しく分別するようしてください。

○びん以外はコンテナに入れない

びん以外のガラス製品(コップ・耐熱ガラス容器など)は緑色のガラス類専用袋で出してください。

○違うコンテナに入れない

特に「無色」のコンテナには完全に透明なびん以外は入れないでください。少しでも色がついていれば「その他」のびんです。

○キャップを外す

キャップがついたままだと、びんをリサイクルすることができません。必ず外してください。

○割れたびんもコンテナへ

指でつまめる程度に割れたびんであれば、そのままコンテナに出すことができます。細かく砕けてしまったものは緑色のガラス類専用袋で出してください。

問い合わせ

生活環境課環境対策係
TEL(23)8706



12月の相談の窓口

総合行政相談

問い合わせ

情報政策課広報聴係 TEL(23)8700

行政相談委員が国の行政全般についての相談や意見・要望を受け付けます。

◆大田原地区

日時 12月25日(火) 午前10時～午後3時
場所 大田原市福祉センター 相談室

TEL(23)0223

◆湯津上地区

日時 12月5日(水) 午後1時～4時
場所 佐良土多目的交流センター 研修室

TEL(98)3715

◆黒羽地区

日時 12月5日(水) 午前9時30分～正午
場所 黒羽・川西地区公民館 第2会議室

TEL(54)0184

人権相談

問い合わせ

総務課総務法規係 TEL(23)1111

人権擁護委員が名誉・信用の侵害、差別・いじめに関する相談を受け付けます。

◆大田原地区

日時 12月5日(水) 午前9時30分～正午
場所 大田原市福祉センター 相談室

TEL(23)0223

◆湯津上地区

日時 12月5日(水) 午後1時～4時
場所 佐良土多目的交流センター 研修室

TEL(98)3715

◆黒羽地区

日時 12月5日(水) 午前9時30分～正午
場所 黒羽・川西地区公民館 第2会議室

TEL(54)0184

市民無料法律相談

予約・問い合わせ

総務課総務法規係 TEL(23)1111

弁護士が無料で相談に応じます。予約が必要です。総務課総務法規係まで電話でご予約ください。※原則として同じ内容を何度も相談することはできません。

日時 12月26日(水) 午後1時30分～4時
場所 大田原市福祉センター

申込 12月19日(水)～25日(火)

午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日除く)

公正証書(法律)無料相談

予約・問い合わせ

大田原公証役場 TEL(23)0666

遺言の公正証書、土地建物・金銭の貸借、離婚給付、会社設立定款などについて、公証人が無料で相談に応じます。予約が必要です。公証役場まで電話でご予約ください。

日時 12月26日(水) 午前10時～正午
場所 大田原市福祉センター

申込 午前9時～午後5時(土・日除く)

栃木県交通事故相談

問い合わせ

交通事故相談用電話 TEL(23)1556

交通事故における損害賠償や示談交渉などについての相談を専門の相談員が受け付けます。

日時 毎週水・金曜日 ※11/21(水)を除く
午前9時～午後4時

場所 栃木県庁那須庁舎内那須県民相談室

自殺予防いのちの電話フリーダイヤル

自殺予防相談(死にたい、死のうと思っている。生きている意味など。また、周辺にこのような人がいる時など)

日時 毎月10日の午前8時～11日の午前8時(24時間)

相談番号(フリーダイヤル)※通話料金無料

TEL 0120(738)556

■栃木いのちの電話相談(通常)※24時間365日

TEL 028(643)7830

相談日は、祝日などにより原則と異なっている場合がありますので、ご確認のうえご相談ください。

休日の午前9時～午後5時
にかかりたいとき ▶ **12月の休日当番医**

日(曜日)	当番医	所在地	電話番号
2日(日)	長嶋医院	下石上1246	(29)0050
9日(日)	橋本内科クリニック	元町1-2-14	(22)2220
16日(日)	藤田医院	野崎2-7-14	(29)0010
23日(日)	益子医院	大久保266	(59)0835
24日(月)	益子クリニック	黒羽田町827	(54)2727
29日(土)	だいなりハビリクリニック	紫塚3-2633-10	(20)3102
30日(日)	木戸内科クリニック	美原2-2831-153	(20)3200
31日(月)	車田医院	大豆田457-24	(54)0062

■休日当番医・那須地区夜間急患診療所・救急当番病院に関する問い合わせ
健康政策課健康政策係 **東**1階
TEL (23)8704
平日 午前8時30分～午後5時15分

【休日当番医診療時間】
午前9時～午後5時
事前に当番医療機関に電話をしてから受診してください。
また、やむを得ず変更になる場合があります。

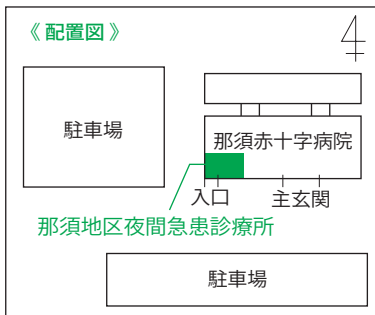
夜間に比較的軽い症状で
かかりたいとき ▶ **那須地区夜間急患診療所**



- 那須郡市医師会の医師が交替で、入院の必要のない、かぜなどの比較的軽症な患者の診療を行います。
- 診察の結果、詳しい検査や入院が必要な場合は、救急当番病院と連携をとり対応します。

電話番号 0287(47)5663

- 診療日** 毎日
- 診療時間** 午後7時～午後10時
- 受付時間** 午後6時30分～
- 診療科目** 内科・小児科
- 所在地** 大田原市中田原1081-4 (那須赤十字病院1階)



※場所は那須赤十字病院への併設ですが、那須赤十字病院とは別の医療機関になります。

- 平成24年7月1日に大田原市休日等急患診療所と黒磯那須地区休日等急患診療所を統合し、那須地区夜間急患診療所として開設しました。

夜間・早朝に比較的重い
症状でかかりたいとき ▶ **救急当番病院**



曜日	病院群輪番制病院(一般)	曜日	小児救急当番病院(小児)
日	那須赤十字病院	日	那須赤十字病院
月	菅間記念病院	月	国際医療福祉大学病院
火	那須中央病院	火	那須赤十字病院
水	菅間記念病院	水	国際医療福祉大学病院
木	那須中央病院	木	菅間記念病院
金	菅間記念病院	金	国際医療福祉大学病院
土	国際医療福祉大学病院	土	国際医療福祉大学病院

診療時間 午後5時30分～翌朝午前8時30分

- 診療を受ける時は事前に救急当番病院に電話をしてから受診してください。

- 那須赤十字病院** 中田原1081-4 TEL 0287(23)1122
- 那須中央病院** 下石上1453 TEL 0287(29)2121
- 菅間記念病院** 那須塩原市大黒町2-5 TEL 0287(62)0733
- 国際医療福祉大学病院** 那須塩原市井口537-3 TEL 0287(37)2221

お子さんが急な病気やけがで心配なとき、
家庭での対処方法などをアドバイスします。 ▶ **電話相談**

- とちぎ子ども救急電話相談●

●相談時間 毎日 午後7時～午後11時
●電話番号 局番なしの #8000
ダイヤル回線の場合は TEL 028-600-0099

とちぎ医療情報ネット

- ◆病院や診療所を受診するにあたって、役立つ情報を提供します。
- ◆初期救急の実施状況や連絡先が確認できます。



●ホームページ <http://www.qq.pref.tochigi.lg.jp/> ●モバイル版 <http://www.qq.pref.tochigi.lg.jp/kt/>

健康おおたわら塾 「糖尿病②」

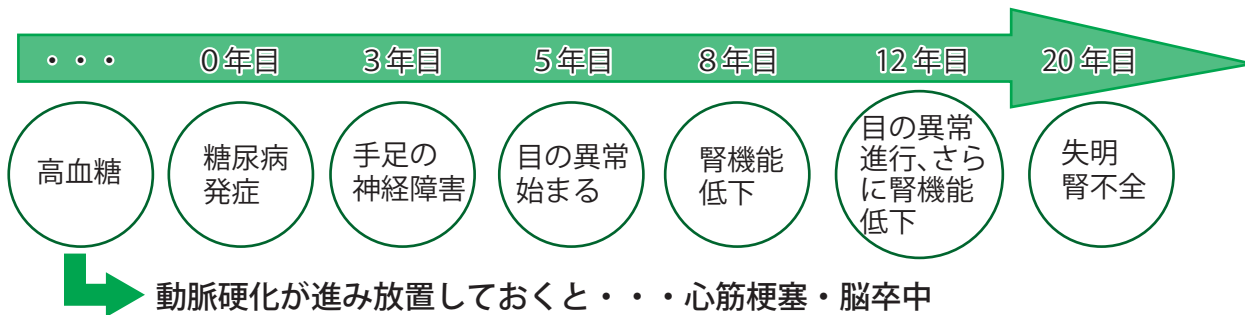
■相談・問い合わせ 東1階
健康政策課成人健康係
TEL (23)7601

糖尿病は今や世界の成人人口のおよそ5～6%となる、2億2400万人が抱える病気です。このまま進むと、世界の糖尿病人口は、2025年には3億8000万人(2007年比64.7%増)に達することが予想されています。日本でも、40歳以上の3人に1人が糖尿病または糖尿病予備群であるといわれています。

なぜ糖尿病は怖いのか

糖尿病が怖いのは、高血糖が長期間続くと大きな自覚症状がないまま進行し、さまざまな「合併症」が起こることです。3大合併症といわれるのは、神経障害・網膜症(眼)・腎症(腎臓)です。

合併症は早期であれば、適切な治療により進行を抑え、自覚症状の出現を防ぐことができます。しかし、進行してしまうと、たとえ手術などの治療をしたとしても回復が望めない(手遅れ)ことがあります。



【糖尿病による合併症のリスク】

白内障	2～4倍
失明	後天的原因第1位
下肢切断	原因の60%が糖尿病
人工透析	原因の43%が糖尿病
心臓発作	2～4倍
脳卒中	2～4倍
死亡の可能性	3～4倍



【血糖コントロール指標】

(糖尿病治療ガイド2010参照)

指 標		優	良	可		不可
				不十分	不良	
ヘモグロビンエーワンシー HbA1c (過去1～2か月間の血糖の平均値)	JDS(日本独自の値)(%)	5.8未満	5.8～6.5未満	6.5～7.0未満	7.0～8.0未満	8.0以上
	NGSP(国際標準値)(%)	6.2未満	6.2～6.9未満	6.9～7.4未満	7.4～8.4未満	8.4以上
空腹時血糖値	(mg/dl)	80～110未満	110～130未満	130～160未満		160以上
食後2時間血糖値	(mg/dl)	82～140未満	140～180未満	180～220未満		220以上

●HbA1cが高い方へ→合併症を防ぐことや進行を抑えることは可能です。

1%下げると合併症
の発症は減少します。



網膜症の
発症・悪化 ⇒ 40%減らせる
下肢切断 ⇒ 予防可能
人工透析 ⇒ 進行を止めたり遅ら
せることができる

糖尿病と分かたら、合併症を防ぐために定期的に検査を受けましょう。自己判断で放置するのは危険です。治療目標値については主治医の指示を受けましょう。

●食事と運動が基本です

食後の高血糖は「食事と運動」で改善できます。また、糖尿病の治療も基本は「食事と運動」です。食事と運動がおろそかでは、薬もよく効きません。まずは生活習慣を見直してみましょう。

1. 食生活を改善しましょう

◆腹八分目にゆっくりよく噛んで◆ 食べましょう

多く食べると糖の取り込み量が増え、その分インスリン(※)が必要とされる。

◆主食・主菜・副菜を毎食◆ 取りそろえましょう

自然に食事のバランスがとれ、腹八分目でも満足感が得られる。

◆三食規則正しく均等に◆ 食べましょう

インスリン分泌に負担をかけない。欠食、まとめ食い、間食はインスリンの多量分泌につながる。

◆食事はまず野菜・海藻から◆ 箸をつけましょう

食物繊維の多い野菜や海藻は糖の吸収を緩やかにして、血糖上昇を抑える。

◆甘味飲料は控えましょう◆

水に溶けた糖は吸収が早く、急激に血糖を上げるので、すい臓に負担をかける。

◆脂肪の多い料理は少なく◆ しましょう

エネルギーが高く、胃の停滞時間も長い
ため、食後高血糖が長時間続く。

※インスリン：すい臓から分泌されるホルモンで血糖値を下げる働きがある。

2. 運動しましょう

◆食後少しでも歩きましょう

血糖値が高くなる食後に少しでも歩くと、糖がエネルギー源となって高血糖が改善されます。

◆運動習慣をつくりましょう

インスリンが活性化します。内臓脂肪が減り、インスリンの働きがよくなります。

市民健康診査ではHbA1cの検査(血液検査)が受けられます。糖尿病予防のためにも、合併症予防のためにも、健診を受けてHbA1c値を確認しましょう。
次回の健康おたわら塾(糖尿病)は「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」についてです。

原子力発電所の事故により 大田原市に避難されている 皆さんへ

住民票を移さず大田原市にお住まいの原発避難者の方は、原発避難者特例法により、定期予防接種（お子さまの定期予防接種と高齢者のインフルエンザ予防接種）を、大田原市内の委託医療機関で受けることができます。詳しくは左記までお問い合わせください。

■問い合わせ 東1階
健康政策課感染症予防係
TEL (23) 8975

こころの病を理解するための 家族教室

こころの病気で同じような思いを抱えている家族が集まり分かち合うことで、気持ちが高くなる場づくりをしています。お気軽にご参加ください。

●期日・テーマ
・12月21日(金)
「こころの病気について知ろう
〜統合失調症について〜」

・平成25年1月18日(金)
「幻聴・幻覚を体験してみよう」
・平成25年2月15日(金)
「就労するために」

●時間 午後1時30分〜3時30分
●場所 県北健康福祉センター
(大田原市住吉町2-14-9)

●対象 統合失調症・うつ病など、心の病を持つ方の家族

●申込方法

事前にお電話でご連絡ください。

■問い合わせ

県北健康福祉センター健康支援課
精神保健福祉担当
TEL (22) 2259

第3回とちの葉 「ミのつどいin大田原」開催

中途失聴・難聴者の会「とちの葉」では、聞こえない人、聞こえにくい人を中心に仲間を募り、悩みや困りごとなどを話せる交流会を開催します。

●日時 12月9日(日)
午前10時30分〜午後3時

●場所 市福祉センター研修室

●内容 中途失聴・難聴者を中心に交流会、軽い運動など

■問い合わせ

とちの葉 千代間
TEL/FAX (23) 7372

保健センター教室・相談

●もぐもぐごっくん教室

5カ月〜離乳食完了期を対象とした離乳食の進め方・調理法を学ぶ教室です。事前に電話予約が必要です。

●日時 12月6日(木)
午前10時〜11時30分

●場所 大田原保健センター

●内容 講話・実習(デモンストラーション)
持ち物 母子健康手帳

■問い合わせ 東1階

子ども幸福課母子健康係

●すくすく教室

10カ月〜11カ月のお子さんを対象とした、心と言葉を育む準備の教室です。
●日時 12月7日(金)
午前9時30分〜11時30分

●場所 大田原保健センター
●内容 講話、集団指導(親子のスキンシップ)

●持ち物 母子健康手帳

■問い合わせ 東1階

子ども幸福課母子健康係
TEL (23) 8634

●おたつしゃクラブ

体を動かして、心身ともにリフレッシュしましょう。
●日時 12月11日(火)

午前9時30分〜11時30分

●場所 大田原保健センター

●内容 与一いきいき体操

■問い合わせ 東1階

高齢者幸福課介護予防係
TEL (23) 8917

●ためして運動塾

運動習慣のきつかけづくりや、生活習慣病の予防のための教室です。
●日時 12月5日(水)

午前9時15分〜11時30分

●場所 黒羽保健センター

●内容 エアロビクス・ストレッチ
(講師の運動指導)

■問い合わせ 東1階

健康政策課成人健康係
TEL (23) 7601

集団健診12月の日程

●受付時間 午前8時〜10時
※予約人数により受付開始時間に変更になることがあります。

日にち	会場	対象地区
12月2日(日)	大田原東地区公民館	市内全地区
12月15日(土)★	黒羽保健センター	
12月22日(土)★	大田原保健センター	

★印は、今回追加された日程です。
受診対象者であれば誰でも申し込みができます。

- 「特定健康診査」または「後期高齢者健診」を受診する方は、「保険証」と「特定健康診査受診券」をご持参ください。
- 申し込んだ日程を変更する方やまだ申し込みをしていない方は、健康政策課成人健康係までご連絡ください。変更のご連絡がない場合、ご希望の日に受診できないことがあります。
- 市の健診は1年に1回の受診です。市民健康診査および国民健康保険の人間ドック・脳ドックで受診した項目は、重複して受診できませんので、ご注意ください。

■問い合わせ 東1階
健康政策課成人健康係
TEL (23) 7601

子育て

子育て支援情報



■問い合わせ 東 1階
子ども幸福課子育て支援係
TEL (23) 8932

<11月15日(木)~12月15日(土)>

●生後4カ月すぎの赤ちゃんから就学前までのお子さんと保護者の親子交流の場です。

子育てサロン ★開設時間 9:00~12:00

子育てサロンかねだ (金田北地区公民館)	開設日	火曜日
子育てサロンのぞき (うすばアットホーム)	開設日	木曜日
子育てサロンかわにし (川西高齢者ほほえみセンター)	開設日	月・水曜日

つどいの広場 ★開設時間 9:00~14:00

つどいの広場 県北体育館 (県北体育館幼児体育室)	開設日	火・木・金・11/17・12/8 休館日: 11/22、11/23
つどいの広場 さくやま (旧さくやま保育園)	開設日	月・水・金・12/15 休館日: 11/23

子育て支援センター ★開設時間 9:00~12:00、13:00~16:00

すみよし子育て支援センター (子育てプラザ館) TEL (23) 8728	開設日	毎週 月~金曜日 休館日: 11/23
しんとみ子育て支援センター (しんとみ保育園) TEL (22) 5577		
ゆづかみ子育て支援センター (ゆづかみ保育園) TEL (98) 3881		
くろばね子育て支援センター (くろばね保育園) TEL (59) 1077		

【お願い】施設の利用にあたっては、ケガや事故防止のため、お子さんから目を離さないようお願いいたします。

教育・文化・教養

育メン講座受講生募集

【育メン】育児に積極的な男性の愛称です。

●日時 12月2日(日)

●場 所 午前10時~午後0時30分

●内 容 市総合文化会館調理室

『パパと楽しくクッキング』

カレー・ピラフ、りんごとキャベツのレモンサラダ、カスタードクリーム・カップの3品を親子で作り、会食します。

●講師 エコークッキングスクール代表 渡辺 恵津子氏

●参加費 1人1000円程度(材料費として)を当日集金します。

※お子さんの材料費は大人の半額程度です。

●持ち物 エプロン、三角布など

●定員 15組(先着順)

●対象者 市内に在住または在勤の

男性とのお子(孫)さん
※お子さんは小学生が対象です。

●申込方法

11月26日(月)までに、任意の書式に住所・氏名(お子さんも含めて)・電話番号と「育メン講座受講希望」と明記しFAXまたはEメールで左記まで申し込み。

※電話でも受付できます。

●申し込み・問い合わせ **A** 2階

政策推進課市民協働係

TEL (23) 8701

FAX (23) 8748

seisakusushin@

city.ohawara.tochigi.jp

大田原市ふれあいの丘
ミニ門松作り教室参加者募集

●日時 12月23日(日)

●場 所 午前8時30分~正午

●内 容 ふれあいの丘 大工房

●定員 20人

●参加費 2000円(材料費など)

●申込方法

11月26日(月)午前8時30分から電話で申し込み。

※定員になり次第締め切り

●申し込み・問い合わせ
大田原市ふれあいの丘
TEL (28) 3131

大田原市ふれあいの丘
そば打ち教室参加者募集

●日時 12月16日(日)

●場 所 午前9時~正午

●定員 15人

●参加費 1000円(材料費)

●申込方法

11月26日(月)午前8時30分から電話で申し込み。

※定員になり次第締め切り

●申し込み・問い合わせ
大田原市ふれあいの丘
TEL (28) 3131

歳末助けあい第49回
大田原市民芸能大会開催

●日時 12月1日(土)

●場 所 午前10時~午後4時

市総合文化会館ホール

●内 容 歌、踊り、楽器演奏、諸芸全般の披露

●入場料 無料

●問い合わせ

大田原文化協会ステージ部長
田中 和夫
TEL (29) 1732

市文化振興課文化振興係
TEL (23) 8718



ミニ門松

第40回栃木県那須地区 特別支援学級児童生徒 作品展覧会

日時

12月1日(土)～2日(日)
午前9時～午後4時
12月3日(月)
午前9時～午後1時

場所

ゆめプラザ・那須
那須町大字寺子乙2566・1
TEL 0287(72)5858

内容

那須地区小中学校特別支援学級児童生徒作品の展示

入場料

無料

問い合わせ

那須町立東陽中学校 佐藤
TEL 0287(74)0008

産 業

中小企業季節資金(年末資金) 融資利用のお知らせ

融資対象者

県内に1年以上事業所を有して営業を行っている中小企業および事業協同組合など

資金の使いみち

商品仕入れ、ボーナスの支払いなどの季節的な運転資金



融資額

企業 1千万円以内
団体 1億円以内

融資利率

年2・0%以内

ただし、信用保証協会の保証を付する場合は責任共有制度対象外は年1・5%以内、責任共有制度対象は1・7%以内

融資期間

11月1日(木)～平成25年3月29日(金)

申込期間

12月28日(金)まで

融資の申し込み先

県内に本店を有する銀行、信用金庫、信用組合の県内営業店

その他

中小企業季節資金(年末資金)以外にも各種県制度融資を用意していますので、お問い合わせください。

問い合わせ

県経営支援課
TEL 028(623)3181
または各取扱金融機関

『与一の郷ごころ便』 申込受付

(財)大田原市農業公社では、平成24年度第2回『与一の郷ごころ便』の申し込みを受け付けます。

市内で生産される新鮮な農産物を故郷の香りとともに、懐かしい人やお世話になった人に贈ってみませんか。

受付開始

11月19日(月)から



募集個数

450個(先着順で受け付け、募集個数になり次第締め切り)

予定農産物

米(大田原産)、三五八漬物床、椎茸、白美人ネギ、山芋、味噌、ウド、春菊、梨(につこり)、ニラ、ブルーベリージャム、豆餅、ユズ、サツマイモ、ぎんなんなど15品目
※農産物が変わる場合もあります。ご了承ください。



与一の郷ごころ便イメージ

料金

1個5000円
(消費税・送料込み)

発送予定日

12月14日(金)

申込方法

市農業公社、市役所、各市施設、市内の那須野農業協同組合各支店の窓口などに備えてある申込書に必要事項を記入の上、次の方法でお申し込みください。

【現金払い】申込書とともに大田原市農業公社へ直接ご持参ください。
【振込払い】申込書を郵送またはFAXで送付してください。代金は指定口座に振り込んでください。

申し込み・問い合わせ

文 1階

(財)大田原市農業公社 農業体験参加者募集

内容

○はりはり漬け、おから作り
・日時 平成25年1月13日(日)午後1時～

・場所 湯津上農村環境改善センター
・募集人数 20名
・参加費 500円
○味噌作り
・日時 平成25年2月10日(日)午後1時～
・場所 大田原市片府田
・募集人数 20名
・参加費 1500円

※詳細は、後日参加者に連絡

受付期間

12月3日(月)午前8時30分から

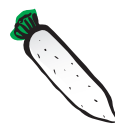
申込方法

※定員になり次第締め切り
大田原市農業公社まで、電話またはFAXで申し込み
※FAXの場合は、住所・氏名・電話番号・生年月日・希望する内容を明記してください。

申し込み・問い合わせ

文 1階

TEL (23)4834
TEL (23)4834
FAX (23)4857



平成24年度
後期消防設備士試験

●試験の種類

甲種(特類、第1類〜第5類)
乙種(第1類〜第7類)

●試験日

平成25年2月17日(日)

●試験場所

栃木県立宇都宮工業高等学校
(宇都宮市雀宮町52)

●試験手数料

甲種5000円、乙種3400円

●申請方法および期間

①書面申請(願書の提出による申請)
(財)消防試験研究センター栃木県
支部に直接持参または郵送で提出。
(申請締切日の消印有効)

申請期間は12月3日(月)〜14日(金)
※土・日曜日を除く。

②電子申請(財)消防試験研究セン

ターのホームページから申請
申請期間は11月30日(金)〜12月11
日(火)

http://www.shoubo-shiken.or.jp

●受験願書の入手方法

受験案内・受験願書は、(財)消防
試験研究センター栃木県支部また
は大田原地区広域消防組合消防本
部予防課に常置してあります。

■申し込み・問い合わせ

(財)消防試験研究センター栃木県
支部

〒320-0032

宇都宮市昭和1-2-16

栃木県自治会館1階

TEL 028(624)1022

〈問い合わせのみ〉

大田原地区広域消防組合消防本部
予防課

TEL (22)3016

那須地方農政講演会開催

那須地域は、昨年の福島第一原発
事故による放射性物質の拡散によつ
て大きな影響を受けています。この
ような状況のもと、放射線の影響に
ついての知識を深め、不安を払拭す
るとともに、「食と健康」をテーマに
講演会を開催します。

●日時 11月28日(水)
午後1時15分〜

●場所 那須野が原ハーモニール(小ホール)

●内容

- ・演題「栃木県における放射線の影響と今後の課題」
講師 鈴木元氏(国際医療福祉大学クリニック院長)
- ・演題「米の力 百歳食」
講師 永山久夫氏
(食文化研究所所長)

●入場料 無料

●申込方法 11月20日(火)までに左
記までご連絡ください。

■申し込み・問い合わせ

那須農業振興事務所那須地方農政
講演会事務局

TEL (23)2153

必ずチエック最低賃金!
使用者も、労働者も。

●栃木県最低賃金

時間額 705円

●改定発効日

平成24年10月1日

栃木県最低賃金は栃木県の区域内
の事業場で働くすべての労働者とその
の使用者に適用されます。一般労働
者はもちろん、臨時・パート・アル
バイトなどにも適用されます。

なお、特定の産業には特定(産業
別)最低賃金が定められています。

■問い合わせ

栃木労働局労働基準部賃金室

TEL 028(634)9109

大田原労働基準監督署

TEL (22)2279

労働災害防止へ一人ひとりの
取り組みをお願いします!

栃木県内の労働災害が急増してい
ます。特に「転んでの怪我」「機械な
どへの挟まれ、巻き込まれ災害」「ト
ラックの荷や建築現場の高所などか
らの墜落、転落災害」が多く発生し
ています。

経営者および労働者の皆さんには
作業内容に応じた労働災害防止措置
と労働者に対する安全教育を徹底し、
災害の未然防止をお願いします。

■問い合わせ

栃木労働局労働基準部健康安全課

TEL 028(634)9117

税

平成24年分所得税の
青色申告決算説明会

●日時・場所・対象など

開催日	対象	時間	場所	対象地区
12月12日 (水)	営業所得者	午前10時〜正午	大田原市総合文化会館ホール (本町1-3-3)	大田原市
	農業所得者	午後2時〜4時		
12月13日 (木)	営業所得者	午前10時〜正午	那須塩原市黒磯文化会館小ホール (那須塩原市上厚崎490)	那須塩原市 那須町
	農業所得者	午後2時〜4時		
12月14日 (金)	営業所得者	午前10時〜正午	那須町文化センター小ホール (那須町大字寺子乙2567-10)	那須町

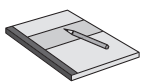
※対象地区以外の説明会にも出席できます。

※説明会で決算書などのサンプルを
配布します。

■問い合わせ

大田原税務署

TEL (22)3115



平成26年1月から、記帳・帳簿などの保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの方(所得税の申告の必要がない方も含む)も、平成26年1月から同様に必要となります。

詳細は、国税庁ホームページ(□<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

■問い合わせ

大田原税務署個人課税部門

TEL (23) 3115

※自動音声案内の「2」をお選びください。

あなたの税が未来を拓く 市町村税徴収強化月間 2012冬

県下一斉の取り組み

納税の公平と税収の確保を図るため、11月と12月を「市町村税徴収強化月間2012冬」として、栃木県との協働により、県下一斉に徴収の強化に取り組みます。

一人ひとりが大田原市を支える

皆さんが納めた税金が市の行政サービスを支えています。納税しな

い人が増えると生活に必要なさまざまな事業が行えなくなります。

自主的な納付

納税は自主納付が原則です。期限を過ぎても納付がない場合は財産の滞納処分(差押・公売など)をしなければなりません。財産差押のため、滞納者の住居や事業所の捜索、自動車差押のためのタイヤロックをすることもあります。

滞納処分をしなくてもよいように、皆さんの自主的な納税をお願いします。

【大田原市では税収確保に向け 次の取り組みを行っています】

- 納税相談 市税を納期限内に納めることが困難な方の相談を受け付けています。
- 納税催告 納期限を過ぎても納付がない方に対し、督促状・催告書などの送付、勤務先訪問を行います。
- 財産調査 滞納者の財産について、官公署、金融機関、保険会社、通信機関などに対し調査を行います。
- 給与調査 滞納者の給与を差押するため、勤務先に対し給与の調査を行います。
- 差押処分 不動産・預貯金や生命保険、給与のほか、自動車や動産などの差押を行います。差押後も納付されない場合、差押財産の公売・取り立てを行います。

■問い合わせ B 1階 収納対策課徴収対策係 TEL (23) 8703

事業主の皆さまへ 給与所得者の市県民税は「特別徴収」で

市では、栃木県の協力を得て、個人市県民税の「特別徴収」の徹底を図っています。

「特別徴収」とは、給与所得者の個人市県民税について、給与支払者(事業者)が毎月給与の支払いをする際に税額を徴収して、一括して市町村に納入する制度です。

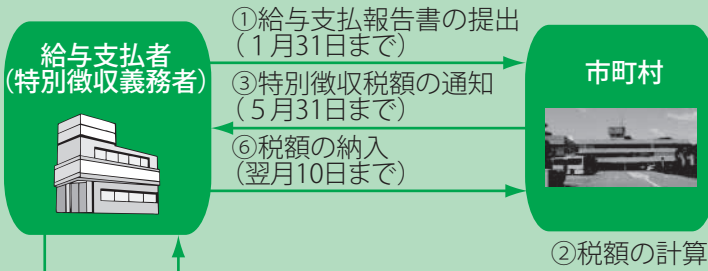
従業員の所得税は毎月の給与から源泉徴収をしていますが、個人市県民税は徴収していないということはありません。

このような給与支払者(事業者)の方は、原則として個人市県民税の特別徴収をしていただくこととなります。手続きについては、税務課市民係にご相談ください。

なお、特別徴収の制度は、地方税法に定められています。個人市県民税の特別徴収の流れは、次のとおりです。

■問い合わせ B 1階 税務課市民係 TEL (23) 8725

【特別徴収の流れ】



例: 従業員A	年税額120,000円
	6月～5月徴収分 毎月10,000円
従業員B	年税額100,000円
	6月徴収分 8,700円
	7月～5月徴収分 毎月8,300円

※100円未満の割り切れない額は6月分で徴収いたします。



図書館だより

*図書館のホームページ上で、蔵書の予約ができます。
パスワードなどの登録は図書館カウンターに申請してください。
☞ <http://www.city.ohtawara.tochigi.jp/9,421,36,148.html>

【年末年始休館日のお知らせ】

12月30日(日)～1月3日(木)まで、全館休館となります。休館中の返却資料につきましては、返却ポストをご利用ください。

【大田原図書館・湯津上図書室臨時休館のお知らせ】

館内蔵書点検のため、12月4日(火)から12月6日(木)の間臨時休館します。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。
※黒羽図書館は通常どおり開館します。

【大活字本・朗読CDの貸し出し】

図書館では、字が大きく読みやすい大活字本や、朗読CDの貸し出しを行っています。ご希望の方はスタッフまでお問い合わせください。

【新着図書情報のメール配信サービス(SDI)開始】

事前にキーワード(書名、著者名、出版社など)を登録しておく、これに合致した資料(本、CDなど)が図書館に届いた場合、新着情報としてメールが配信されます。なお、このサービスを受けるためには、図書館の利用者カードとインターネット利用の申し込みが必要です。

黒羽図書館

☎(59)0855

開館時間 平日 9:30～18:30
土日祝 9:30～17:30

♡ コアラクリスマス会 ♡

- 日 時 12月9日(日) 午前11時～正午
- 会 場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 出 演 おはなし会コアラのみなさん
- 内 容 絵本読み聞かせ、紙しばい、影絵、ブラックパネルシアターなど

アロマでブーツキーパー

♡ & ウィルス対策スプレー ♡ つくりましょ♪

- 日 時 11月24日(土) 午後1時30分～
- 会 場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 対 象 親子、学生、一般
- 定 員 20名
- 参加費 1人200円(材料費)
- 持ち物 使わなくなった長袖のシャツ
または靴下(1足)と紐
- 申し込み 黒羽図書館カウンターまたは電話

大田原図書館

☎(23)4560

開館時間 平日 9:30～18:30
土日祝 9:30～17:30

♡ ピノキオおはなし会 ♡

- 日 時 12月16日(日) 午後2時～3時
- 会 場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出 演 ピノキオおはなし会のみなさん
- 内 容 絵本の読み聞かせ、紙しばい、工作など

♡ 子どものつどい ♡

- 日 時 12月8日(土) 午後2時～3時
- 会 場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出 演 ガールスカウトのみなさん
- 内 容 ブックトーク、紙しばい、工作など

♡ 第8回おはなしフェスティバル ♡

- 日 時 12月2日(日) 午前10時～午後3時30分
- 会 場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出 演 とんぼ(午前10時～11時)
ガールスカウト(午前11時～12時)
ピノキオ(午後1時30分～3時30分)
- 内 容 エプロンシアター、絵本、紙しばい、クラフト、手あそび、ゲームなど

湯津上庁舎図書室

☎(98)7037

開館時間 平日 9:00～17:00
土日祝 9:00～17:00

12月の図書館カレンダー

●休館日

★大田原図書館
★湯津上庁舎図書室

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

★黒羽図書館

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

10月の統計

施設区分	種別	入館者(1日平均)	個人貸出利用者数(1日平均)	貸出点数	
				本	CD・ビデオ
大田原		16,239人(601人)	6,551人(243人)	32,352冊	5,097点
黒羽		3,452人(128人)	1,402人(52人)	6,080冊	1,234点
湯津上		884人(33人)	126人(5人)	394冊	53点



那須与一伝承館通信〈第22回〉

○那須資晴願文写

今回は那須与一伝承館が収蔵する資料の中から、那須資晴願文写を紹介いたします。

本品は、慶長八年（一六〇三）卯月二十八日、那須資晴（一五五七〜六一〇）が烏山（現在の那須烏山市城山）への帰城が叶った際には宮原八幡宮を筑紫山に勧請し、烏居を新造することを約した願文の写しです。

資晴は天正十八年（一五九〇）の小田原攻めに参陣せず、豊臣秀吉から烏山城と領地を没収されました。その後、資晴の長子資景が、那須郡内に五千石の領地を得ましたが、烏山には帰れませんでした。

慶長五年（一六〇〇）の関ヶ原の戦いでは、資晴・資景父子は徳川家康に従い、福原氏・大田原氏・大関氏などの「那須衆」とともに、上杉景勝軍の南下を防ぎました。この手柄により、資景は一萬石の大名に取り立てられ、同七年には千石を加増されました。しかし資晴の悲願である烏山への帰城（烏山江本意）は叶わず、資晴・資景父子が烏山の地を踏むことはありませんでした。

延宝九年（一六八一）に那須資弥（一六二八〜八七）が烏山城主三萬石の大

名として烏山入りを果たしました。資晴がこの地を去ってから、この間に九十一一年の歳月が流れていました。

現在、本品を展示しております。ぜひ一度、資晴の思いが込められた書状をご覧ください。

○那須資晴願文写

宮原八幡大菩薩

御立願之状

一、烏山江本意於有之者、御殿筑紫山江被爲引、新宿江烏山お立可申事、

一、御神領之儀、幡田之替可申事、付禰宜光明寺屋敷可被下也、

一、楼門・廻廊立可申事、

慶長八年癸卯月廿八日
藤原資晴（花押）



那須資晴願文写
(那須家所蔵・当館寄託)

■問い合わせ

那須与一伝承館

TEL (20) 0220

彫刻

市内で作られた作品とその作者

周遊 45

このコーナーは、「那須野が国際彫刻シンポジウム」で公開制作、設置された作品とその作者を連載で紹介いたします。



この作品は大田原図書館の正面入り口前に設置してある作品です。一度、大きな丸太を等間隔に薄切りにして、外側と内側の両方の形を崩さないように切り出し、再度元の形に重ねた作品です。

「この世の全ては永劫回帰の輪の中にあり、絶え間なく形を変えてゆく。それゆえ事の始まりと終わりを知ることはで

An Experimental Attempt Between Inside and Outside

(内側と外側の間、ある経験主義的試み)

イ・スイホン 韓国 2004年

きない」。制作者は荘子の言葉を引用して自分の作品の本質を表現しようと試みました。「私の作品において、それが自然に生まれたものか又、人工的に生み出されたものかは重要ではない。私の作品が視覚化されるその始まりは、積み重なる思考の層の表出である。」

本作品は2体1組の作品です。制作者の言葉からは、どちらかを作るためにどちらかが生まれたのでしょうか、どちらを最初に作ろうとしたのかは誰にもわからない、といったようなことが読み取れます。ただ、目に



イ・スイホン 氏

見える形で完成した作品は、彼が今まで経験してきた全てが関わっているのでしょう。

作者はイ・スイホン氏。弘益大学大学院を修了後、ニューヨークのプラット大学大学院を修了。

設置場所案内図(★印)



■問い合わせ

文化振興課文化振興係 TEL (23) 8718

那須野が原ハーモニーホール これからの 催し物のご案内

○ハーモニーホールフェスティバル

特別企画展

～第18回那須野が原美術展～

日時・会場 12月1日(土)～4日(火)

午前10時～午後4時(最終日は3時)

第1ギャラリー「洋画・書道」

第2ギャラリー「日本画」

交流ホール「日光彫」

チケット好評発売中

○Xmasコンサートシリーズ①

渚 智佳ピアノ・リサイタル

～ドビュッシー生誕150年記念コンサート～

日時・会場 12月2日(日)

午後3時30分開演／小ホール

チケット 一般1,500円(友の会1,400円)

全席指定 学生1,000円(大学生以下)

※入場は就学児以上とさせていただきます。

【演奏予定曲目】♪ドビュッシー：アラベスク 第1番

映像 第1集 喜びの島

前奏曲 第1集より「亜麻色の髪の乙女」ほか、

♪ラヴェル：「鏡」より ほか

○ハーモニー寄席「桂歌丸・柳家小三治」

日時・会場 12月11日(火) / 大ホール
午後6時30分開演

チケット
全席指定

一般 3,000円
(友の会 2,700円)

※入場は就学児以上とさせていただきます。



桂 歌丸

柳家小三治

○那須野が原ハーモニーホール

ニューイヤーコンサート

～ニューイヤー・コンサートシリーズ①

日時・会場 1月14日(月・祝)

午後2時30分開演／大ホール

チケット 一般S席 3,000円(友の会 2,700円)

全席指定 一般A席 2,000円(友の会 1,800円)

学生S席 1,500円(大学生以下)

学生A席 1,000円(大学生以下)

※入場は就学児以上とさせていただきます。

【演奏者】第1部：与一太鼓

第2部：那須野が原ヴィルトーソ

第3部：プラスでニューイヤー

第4部：ニューイヤーオペラ

～参加者募集～

○第8回ハーモニーホール展

日時・会場 第1ギャラリー ほか

平成25年1月19日(土)～27日(日)

※このイベント期間中に竹芸作家の佐川先生による「竹で遊ぼう!!親子で作るよつめあみたけかご」体験イベントを開催します。

●日時 平成25年1月26日(土)午後1時30分～

●会場 交流ホール

●対象 親子で1組(子：小学校4年生以上のお子さま)で先着10組

●参加費 1組1,500円

●申し込み 12月17日(月)午前9時～

ハーモニーホール事務室にて申し込み

《公演チケット発売情報》

チケット発売日 12月8日(土)午前9時～

○那須野が原ハーモニーホール合唱団

第7回定期演奏会

日時・会場 平成25年3月3日(日)
午後2時開演／大ホール

チケット 200円(小・中学生無料)

全席自由 ※入場は就学児以上とさせていただきます。

【演奏予定曲目】

①ホームソングメドレー ♪花 ♪荒城の月 ♪浜辺の歌

②木下牧子アカペラセレクションより

♪うたをうたうとき ♪ロマンチストの豚 ♪夢みるものは

③ハーモニーホール世界の歌シリーズ(韓国編)

④みんなのうたより

♪帰ってきたヨッパライ ♪地球は回るよ

⑤MAGNIFICAT(マニフィカート)ジョン・ラター作曲

《公演チケット発売情報》

チケット発売日 12月15日(土)午前9時～

○第16回演劇講座発表会

日時・会場 平成25年3月10日(日)
午後2時開演／小ホール

チケット 200円(小・中学生無料)

全席自由 ※入場は就学児以上とさせていただきます。

【発表予定曲目】「吉四六昇天」 阪田寛夫・作

○那須フィルハーモニー管弦楽団

第14回定期演奏会

日時・会場 平成25年3月17日(日)
午後2時開演／大ホール

チケット 1,000円(小・中学生無料)

全席自由 ※入場は就学児以上とさせていただきます。

【出演】海老原光(指揮)、佐野良太(ピアノ)

【演奏予定曲目】

♪ブラームス：大学祝典序曲

♪ドヴォルザーク：ピアノ協奏曲

♪シューマン：交響曲第4番

■問い合わせ 那須野が原ハーモニーホール ☎(24)0880

大田原市本町1-2703-6 (9:00～17:00) 🌐 <http://www.nasu-hh.com/>

10月13日～14日 日本女子ソフトボールリーグ
1部 第9節大田原大会 (美原公園野球場)



リーグトップのトヨタ自動車と日本代表のエースでもある上野由岐子投手が所属するルネサスエレクトロニクス高崎や日立マクセルと地元栃木県のHondaの4チームによる熱戦が繰り広げられました。2日間の観客動員数は2700名を超え、皆、白熱した試合に見入っていました。



フォト
スケッチ
PHOTO SKETCH



10月23日 下侍塚古墳のこも巻き
(下侍塚古墳)

「霜降」にあたるこの日、松にこもを巻きつける作業が、侍塚古墳松守会(平野精一会長)の会員約40名により実施されました。樹齢数十年～130年のアカマツ約130本に巻き付けられたこもは、来年3月の「啓蟄」の日に取り外され、こもに入り込んだ害虫ごと焼却処分されます。



10月20日 文学サロン「奥の細道からベルサイユまで」
(総合文化会館)

作家の森村誠一氏が「蕉句と人生」という講演を、劇画家の池田理代子氏と文学・歴史評論家の高橋千劔破氏が「サブカルチャーとしてのマンガ」という題で対談をしました。講師陣の軽妙な話術は、会場を大いに盛り上げました。



10月20日 親子体験教室
(親園農村環境改善センター)

地元の食材で料理を作ることで、親子に食の大切さを感じてもらおうと、大田原市農村生活研究グループ協議会が料理教室を開催しました。当日は6組19名の親子が参加し、肉まんやあんまん、豆腐のケーキ風デザートなどを親子で楽しみながら作りました。でき上がった料理はその場でおいしくいただき、皆で顔をほころばせていました。

10月2日 第41回市老連ゲートボール大会
(蛇尾川緑地公園)

ゲートボールは、元々は子どものためにつくられ、現在では日本だけでなくアジア各国に普及しています。参加者は熱戦を繰り広げながら気持ちのいい汗を流しました。優勝は、露久保Bチームでした。クラブでは健康づくりに力を入れ、医療費の削減に貢献しています。



『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は情報政策課広報広聴係 ☎(23)8700までご連絡ください。

編集発行 大田原市情報政策課 〒324-8641 栃木県大田原市本町1丁目4番1号 ☎0287(23)8700
毎月2回発行(1日・15日)印刷 有限会社アート美術印刷

r100
古紙リサイクル配合率100%の
再生紙を使用しています